



INDEX

◆ 所長からのメッセージ ◆

謹んで新春のお喜びを申し上げます

◆ TOPICS ◆

- 1 「労働安全衛生規則の一部を改正する省令案要綱」及び「労働安全衛生規則第四十四条第三項の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準を定める告示の一部を改正する告示案等要綱」の労働政策審議会に対する諮問及び同審議会からの答申について
- 2 規格を具備していない防じんマスクの回収の指示について
- 3 石綿含有自動車関連部品に係る自主点検の要請について

◆ 職業性疾病発生事例 ◆

- 例 1 有機溶剤による中毒等
- 例 2 一酸化炭素による中毒等

◆ 新着情報 ◆

新着定期刊行物のご案内

◆ 研修・セミナーのご案内(1月・2月)◆

◆ 所長からのメッセージ ◆

謹んで新春のお喜びを申し上げます

独立行政法人労働者健康福祉機構
大分産業保健推進センター
所長 三角 順一

—始まりについて—

皆様におかれましては 健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます
年頭に当たり一言ご挨拶を申し上げます
本年は干支が寅年に当たります 寅の持つイメージは「動」「勢い」を感じさせます
自然界でいえば 草木が 芽吹きどンドン伸びていく様を表していると言われております 何か良いことが沢山起こりそうな気配が満ち溢れております
さて そうはいつでも 手をこまねいて待っているばかりでは 神頼みということになりかねません
そこで 今日 「始まり」について考えてみたいと思います
物事 即ち「物」にも「こと」にも すべて始まりがあります 私たち 人間社会の事象のほとんどは人間がその営みのために作ったものが少なくありません
国家 政府 戦争 金融危機 不況 失業 地球温暖化 過重労働 内臓肥満 症候群 人間関係 のもつれ うつ状態などすべて 人間が作り出したものです
地震や台風は 自然現象ですが 被害の程度は 人間の関わり方に関係してまいります
良いことも 悪いことも すべて始まりがあります

私たち一人ひとりが 良いことを 意識的に始めることが大事です どんな小さなこでもよいと思いま
す

一人が 一か月に 一つ良いことを始めると全国の一億人が行えば 1年間に12億の良いことがで
きる計算になります

そして より社会に役に立つこと より会社の発展に良いこと 多くの人が幸せになることより多くの
人が喜んでくれること より自分に喜びややりがいを感じさせることなど

意味のあること できるだけインパクトの大きいこと などを意識的に「始まり」を創造することを日々
心がけ実践することが大事だと思います

肥満 過重労働 メンタルヘルス対策などについても 多くの人が 始まりを意識し その予防即ち
一次予防 二次予防 三次予防の具体的内容について理解し PDCAなどの方法論を身につけて継
続的に行うことにより 成果を上げることが出来るものと信じて止みません 皆で力を合わせて素晴らし
い職場を 社会を 世界を作ろうではありませんか

メールマガジンは 私どもセンターにとって 皆さんとの間の大動脈です

メールマガジンの登録を多くの方に お勧め頂ければ誠に幸甚に存じます

本年も 私共センター職員一同 皆様のご期待に沿えるよう一致協力して努力してまいりたいと心に
誓っております

昨年にも増して よろしくご指導 ご協力賜わりますようお願いいたします

読者の皆様のご健康と益々のご発展を祈念申し上げます

以上 簡単ですが新年のご挨拶とさせていただきます

◆ TOPICS ◆

1 「労働安全衛生規則の一部を改正する省令案要綱」及び「労働安全衛生規則第四十四条第三項
の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準を定める告示の一部を改正する告示案等要綱」の労働
政策審議会に対する諮問及び同審議会からの答申について

厚生労働大臣から、12月16日、労働政策審議会(会長 諏訪 康雄 法政大学大学院政策創造研
究科教授)に対し、別添1のとおり「労働安全衛生規則の一部を改正する省令案要綱」及び「労働安全
衛生規則第四十四条第三項の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準を定める告示の一部を改正
する告示案等要綱」について諮問を行った。これらについては、同審議会安全衛生分科会(分科会長
相澤 好治 北里大学医学部長)において審議が行われた結果、同日、同審議会から厚生労働大臣
に対して、別添2のとおり答申があった。

厚生労働省としては、この答申を踏まえ、速やかに省令、告示の改正に向けて作業を進めることとし
ている。

なお、改正案の概要は別添3、別添4のとおりである。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200000036uo.html>

2 規格を具備していない防じんマスクの回収の指示について

労働安全衛生法令においては、事業者が労働者に一定の作業を行わせる場合には、呼吸用保護
具(防じんマスク、防毒マスク等)を着用させることを義務付けている。

これらの呼吸用保護具のうち、防じんマスク及び防毒マスクについては、所要の規格を具備してい
ることを担保するため、製造者又は輸入者に対し、型式検定を受けることを義務付けているが、流通段
階における性能の確保を図る観点から、別途、国において買取試験を行っているところである。

今般、平成21年度の呼吸用保護具の買取試験において、下記のとおり、一部、排気弁に傷が付いたり、異物が付着したことにより、規格を具備していない防じんマスクが報告された。

当該防じんマスクを有害な作業環境(粉じん作業場所)において使用した場合、健康障害を引き起こす可能性もあるため、厚生労働省として、製造又は輸入し販売している各社に対して回収を指示するとともに、この事実を公表することとしたものである。

記

(1)規格を具備していない呼吸用保護具等

ア 型式名等:DR33L(防じんマスク)

製造者:株式会社重松製作所

(本社:東京都千代田区外神田3-13-8 照会先TEL:03-3255-0255)

具備していない規格の内容:排気弁の閉鎖による内部の減圧が15秒以上保てないこと(このため、内部の気密が保てないものがある。)

原因:排気弁の弁座に傷が付いていたため製造数:54,481個(平成19年4月1日以降で確認できているもの)

イ 型式名等:8822A-DS2-01(防じんマスク)(箱、カタログには、製品名として「8822A-DS2」と表記されている。)

輸入者:スリーエムヘルスケア株式会社

(本社:東京都世田谷区玉川台2-33-1照会先TEL:平成22年3月まで0120-336-81603-3709-8267(IP電話等の方)平成22年4月以降0570-011-32103-3709-8165(IP電話等の方))

具備していない規格の内容:排気弁の閉鎖状態が保てないこと

排気弁の閉鎖による内部の減圧が15秒以上保てないこと(これらのため、内部の気密が保てないものがある。)

原因:排気弁に異物が付着していたため

輸入数:448,560個

(2) 輸入・販売状況 これらのマスクの一部は、すでに一般の小売店等を通じ、不特定の者に販売されている。



DR33L パッケージ



DR33L



8822A-DS2-01

パッケージ



8822A-DS2-01

3 石綿含有自動車関連部品に係る自主点検の要請について

今般、厚生労働省に対し、複数の自動車関連部品取扱い事業者から、労働安全衛生法により、製造、輸入、譲渡、提供又は使用(以下「製造等」という。)が禁止されている自動車関連の石綿含有部品(注)を販売していたとの報告が相次いでなされました。(別添1、別添2参照)これを受けて、厚生労働省では、これら事業者の所轄労働基準監督署を通じ、法令の遵守及び石綿含有部品の回収の徹底を指示したところです。関係事業者は、いずれも、本日、事案について公表するとともに、これらの石綿含有部品を回収することとしています。

以上のように、自動車関連部品取扱い事業者が労働安全衛生法に反して石綿含有部品を販売していたことが明らかになる事案が相次いだことから、厚生労働省は、12月25日付けで(社)日本自動車工業会及び(社)日本自動車車体工業会に対し、会員が取り扱う部品に石綿が含有されているものがないか自主点検を実施し、平成22年1月15日までに報告するよう要請しました。(別添3参照)

(注) ブレーキパッド、ブレーキシュー … 平成16年10月1日以降製造等禁止
トラックエンジン用ガスケット… 平成18年9月1日以降製造等禁止
…以下省略…

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000003f15.html>

◆ 職業性疾病発生事例 ◆

(2例 ー平成20年ー)

例 1

有機溶剤による中毒等

【有害要因】

トリクロルエチレン

【業種】

民生用電気機械器具製造業

【発生日】

1月

【被災者数】

中毒・薬傷2名

【発生状況】

脱脂洗浄装置のトリクロルエチレン槽において、槽内に落下した製品及び部品を回収するため、槽内に入って作業を行っていたところ、トリクロルエチレン蒸気を吸入し、有機溶剤中毒となった。同時に足が槽内の高温のトリクロルエチレンに浸漬し、化学熱傷となった。

【発生原因等】

- ・ 危険有害性の認識不足
- ・ 換気不十分
- ・ 保護具未着用

例 2

一酸化炭素による中毒等

【有害要因】

一酸化炭素

【業種】

土石製品製造業

【発生月】

1月

【被災者数】

中毒 2名

【発生状況】

キュポラによるロックウール原料の溶解工程において、自動運転により原料をキュポラ内へ投入するバケットに不具合が発生したことから、原因を確認するためにキュポラ上部にセットされたバケット上部から内部を覗き込んだところ、キュポラから発生した一酸化炭素を含む排ガスを吸入し、一酸化炭素中毒となった。

【発生原因等】

- ・危険有害性の認識不足
- ・作業標準不徹底

◆ 新着情報 ◆

新着定期刊行物のご案内

・安全と健康 1月号

特集 これからの安全衛生に向けて ～全国産業安全衛生大会(さいたま)より～

・労働の科学 1月号

特集 育つ産業安全保健のエキスパート

センターにて閲覧できます。ご利用ください。

◆ 研修・セミナーのご案内(1月・2月) ◆

※赤い字で表記されました日時・会場等は、変更になっています。ご注意ください。

■ 産業医研修

時間: 18:30～20:30

会場: 大分産業保健推進センター 会議室

1月19日(火)第22回

「場とアレルギー疾患」 細川 隆文 (細川内科クリニック 院長)

★単位数 基礎研修: 後期 2 生涯研修: 専門 2

2月25日(木)第23回

「職場のインフルエンザ対策」 明石 光伸 (大分県厚生連鶴見病院 院長)

★単位数 基礎研修: 後期 2 生涯研修: 専門 2

産業医研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_doctor.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====
■衛生管理者・安全衛生担当者・事業主・看護職等研修

時間:14:00~16:00

会場:大分産業保健推進センター 会議室
=====

1月26日(火)第23回

「職場のメンタルヘルスと自殺対策」

影山 隆之 (大分県立看護科学大学 専門看護学講座 精神看護学 教授)

2月19日(金)第24回

「快適職場の取り組み(講義と実習)ー作業関連疾患予防をふまえて」

青野 裕士 (大分大学医学部 公衆衛生・疫学講座 准教授)

衛生管理者・安全衛生担当者・事業主・看護職等研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_eisei.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====
■カウンセリング研修

時間:18:30~20:30

会場:大分産業保健推進センター 会議室
=====

1月12日(火)第10回

「事例検討」 渡嘉敷 新典 (シニア産業カウンセラー)

2月 9日(火)第11回

「積極的傾聴のグループワーク」

渡嘉敷 新典 (シニア産業カウンセラー)・佐用 槇子 (産業カウンセラー)

カウンセリング研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_cau.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====
■産業保健セミナー

時間:14:00~16:00

会場:日田・玖珠地域産業保健センター(日田市医師会)
=====

1月21日(木)第4回

「過重労働と面接指導」 三角 順一 (大分産業保健推進センター 所長)

産業保健セミナー研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_semi.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====

■全職種対象研修

時間:14:00~16:00

会場:大分産業保健推進センター 会議室

=====

2月17日(水)第2回

「人間関係の改善のために II ~他人との係わり・私はOK あなたもOK~」

田吹 好美 (翔労働衛生コンサルタント事務所 所長)

全職種対象研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_all.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====

■AED 体験研修

時間:14:00~16:00

会場:大分産業保健推進センター 会議室

=====

2月 2日(火)第3回

「AED 体験研修」 油布 文枝 (新日本製鐵(株)大分製鐵所 産業医)

AED 体験研修のページ

http://www.oita-sanpo.jp/H21_training/H21_aed.htm

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

※おいた産保メールマガジンは、リッチテキスト(HTML)を使用しています。

メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jpまでお願いします。

皆様のご意見をお待ちいたしております。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。

■ ■ ■ ■

Oita Occupational Health Promotion Center

独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進センター

〒870-0046 大分県大分市荷揚町 3-1 第百・みらい信金ビル 7F

TEL:097-573-8070 FAX:097-573-8074

<http://www.oita-sanpo.jp> / E-mail: info@oita-sanpo.jp

■ ■ ■ ■